

絶対に
圧はかけないで
ご使用下さい



あらゆる工程に応じたブラシ材料選びを

工業用ブラシ使用ナイロン、ポリプロピレンの耐薬データ表

■耐薬品性一覧表

薬品名	ポリプロピレン		薬品名	ポリプロピレン		薬品名	ポリプロピレン	
	○	△		○	△		○	△
オレイン酸	○	○	ブチルセロソルブ		○	りん酸	○	○
ぎ酸	○	△	フラン、フルフラン		△	アンモニア(無水)	○	○
キシレン(キシロール)	△	○	フルフラール	×	△	アンモニアガス	○	○
クエン酸	○	○	プロピルアルコール	○	△	アンモニア水(28%)	○	○
グリコールエーテル類(カルビトール)	○	○	アクリル酸ブチル	△	○	液体アンモニア	○	○
グリセリン	○	○	アセチレン	○	○	カ性ソーダ	○	○
クレゾール	○	×	アセトアミド	○	○	水酸化カリウム	○	○
クロロアセトン	△	○	アセトアルデヒド	○	△	水酸化カルシウム	○	○
クロロトルエン	△	×	アセトン	△	△	水酸化バリウム	○	○
クロロホルム	×	×	アニリン	△	×	水酸化マグネシウム	○	○
けい酸エチル		○	アミルアルコール	○	○	亜麻仁油	○	○
酢酸	○	○	アミルナフタリン	○	○	アスファルト	○	○
酢酸アミル	△	○	イソブチルアルコール	○	△	亜硝酸アンモニウム	○	○
酢酸イソプロピル	△	○	イソプロピルアルコール	○	○	亜硫酸ガス	○	○
酢酸エチル	△	○	イソプロピルエーテル	○	○	亜硫酸ナトリウム	○	○
酢酸セロソルブ		○	エタノールアミン	○	○	硫黄	○	○
酢酸ブチル	△	○	エチルアルコール(エタノール)	○	○	ASTM標準燃料	△	△
酢酸プロピル	△	○	エチルセルロース	○	○	液化石油ガス	○	○
酢酸メチル	△	○	エチルベンゼン	△	△	液体塩素	×	×
サルチル酸	○	○	エチレンジアミン	○	○	塩化亜鉛	○	○
ジイソプロピルケトン	△	○	エチレンクロロヒドリン	△	×	塩化アルミニウム	○	○
ジエチルエーテル	△	○	エチレンジアミン	○	○	塩化アンモニウム	○	○
ジエチルグリコール	○	○	エチレンクロロヒドリン	△	×	塩化イオウ	○	○
四エチル鉛	○	○	エチレンジアミン	○	○	塩化カリウム	○	○
ジエチルセバケート(DES)	△	○	エチレンジアミン	○	○	塩化カルシウム	○	○
四塩化炭素	△	×	エチレンジアミン	○	○	塩化第二水銀	○	○
ジオクチルセバケート(DOS)	○	○	エチレンジアミン	○	○	塩化第二錫	○	○
ジオクチルフタレート(DOP)	○	○	エチレンジアミン	○	○	塩化第二鉄	○	○
シクロヘキサノール	○	○	エチレンジアミン	○	○	塩化チオニル	×	×
シクロヘキサノン(アノン)	△	△	エチレンジアミン	○	○	塩化ニッケル	○	○
シクロヘキサン	△	○	エチレンジアミン	○	○	塩化バリウム	○	○
シクロペンゼン	△	×	エチレンジアミン	○	○	塩化マグネシウム	○	○
ジブチルエーテル	△	○	エチレンジアミン	○	○	塩素ガス(乾)	△	×
ジブチルフタレート(DBP)	○	○	エチレンジアミン	○	○	オゾン		×
ジベンジルエーテル	△	○	エチレンジアミン	○	○	オリブ油	○	○
ジメチルホルムアミド(DMF)	△	×	エチレンジアミン	○	○	過酸化水素	○	○
しゅう酸	○	○	エチレンジアミン	○	○	過酸化ナトリウム	○	×
しゅう酸エチル	○	○	エチレンジアミン	○	○	過硫酸アンモニウム	○	○
酒石酸	○	○	エチレンジアミン	○	○	ガンリン	○	○
ステアリン酸	○	○	エチレンジアミン	○	○	過ほう酸ナトリウム	○	○
ステアリン酸ブチル	○	○	エチレンジアミン	○	○	過マンガン酸カリ	○	×
ステレン	○	○	エチレンジアミン	○	○	きり(桐)油	○	○
石灰酸(フェノール)		×	エチレンジアミン	○	○	グリース	△	○
セロソルブ	△	○	エチレンジアミン	○	○	ケロシン(灯油)	△	○
タンニン酸	○	○	エチレンジアミン	○	○	鉱油	○	○
テトサヒドロフラン(THF)	△	×	エチレンジアミン	○	○	酢酸鉛	○	○
テトラクロロエタン	△	×	エチレンジアミン	○	○	酢酸亜鉛	○	○
テトラリン(テトラヒドロナフタリン)	△		エチレンジアミン	○	○	酢酸ニッケル	○	○
トリエタノールアミン	○	○	エチレンジアミン	○	○	酸素	○	○
トリクレジルホスフェート		○	エチレンジアミン	○	○	シアン化銅	○	○
トリクロロエチレン(トリクレン)	△	×	エチレンジアミン	○	○	シアン化ナトリウム	○	○
トリブチルホスフェート		○	エチレンジアミン	○	○	次亜塩素酸カルシウム	○	×
トルエン(トリオール)	△	○	エチレンジアミン	○	○	次亜塩素酸ナトリウム	○	△
ナフタリン	○	○	エチレンジアミン	○	○	塩素	○	○
ナフテン酸	○	○	エチレンジアミン	○	○	臭化アルミニウム	○	○
二塩化エチレン	○	×	エチレンジアミン	○	○	臭素	×	×
ニトロエタン	×		エチレンジアミン	○	○	潤滑油	○	○
ニトロプロパン	×		エチレンジアミン	○	○	重亜硫酸カルシウム	○	○
ニトロベンゼン	×	×	エチレンジアミン	○	○	重亜硫酸ナトリウム	○	○
ニトロメタン	×		エチレンジアミン	○	○	重クロム酸カリウム	○	○
乳酸	○	○	エチレンジアミン	○	○	重炭酸ナトリウム	○	○
パークロルエチレン	△	×	エチレンジアミン	○	○	重硫酸ナトリウム	○	○
ハイドロキノン	○	○	エチレンジアミン	○	○			
バルミチン酸	○	○	エチレンジアミン	○	○			
ピクリン酸	○	△	エチレンジアミン	○	○			
フェノール		×	エチレンジアミン	○	○			
ブチルアルコール(ブタノール)	△	△	エチレンジアミン	○	○			

*耐薬品性一覧表はあくまでも目安としての参考値ですので、実際のご使用は試験片などによる実用試験でご確認の上ご使用下さい。

■在庫材料系径及び色分け

ナイロン(NY)使用限度140℃以下、溶融点257℃

色	径	0.07	0.1	0.15	0.2	0.25	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.2	1.5
白	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
黒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
緑	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

ポリプロピレン(PP)使用限度80℃以下、溶融点165℃

色	径	0.1	0.15	0.2	0.25	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.2	1.5	2.0
白	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
黒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
緑	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○：全くあるいはほとんど影響がない。
△：若干の影響はあるが条件により十分に耐える。
×：なるべく使用しないほうがよい。